

テーマ【文化・コミュニケーション・言語を国際的な視点で探究する】

課題やレポート等で【文化・コミュニケーション・言語】に初めて取り組む際にはどのような資料が有効なのでしょうか。【文化・コミュニケーション・言語】を学ぶうえで読んでおくべき資料・ツールをあげました。みなさんの学びの参考にしてみてください。

【文化】カルチュラル・スタディーズ、現代文化、文化史、ポピュラーカルチャー、サブカルチャー、コンテンツ・ツーリズム、ファンタジー、世界文学
 【理論・学問領域】批評理論、記号論、意味論、表象論、語用論、国際関係論、異文化交流論、観光論、アダプテーション論、言語学、文化人類学
 【英語コミュニケーション】異文化間コミュニケーション、異文化理解

図書館にある資料の一例

参考図書 ☆テーマについて調べたり、基本的な事柄を把握したりするときに便利！1F 和参考書にある資料は貸出できませんので注意してください。

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『異文化コミュニケーション事典』 石井敏他編，春風社，2013.1	8号館 3F 8号館和図書	361.45/IK-Z	10+0351191	文化とコミュニケーションに関し、727項目を網羅した辞書であり、同時に解説書としての機能も有している。必ず役にたつ。
『語用論キーターム事典』開拓社，2014.5	8号館 2F 8号館諸費	D	98+0006580	コミュニケーションの視点から言語使用を考える分野である語用論のキーターム事典。精選された概念の分かりやすい解説。
『しぐさの英語表現辞典』小林祐子，研究社，2008.11	8号館 3F 8号館参考書	833.0/KY-S	00+0001080	英米人のボディランゲージを比較文化的視点から具体的に解説。例文やイラストもあり、身ぶりや表情描写の理解に役立つ。
『世界シンボル大事典』大修館書店，1996.12	8号館 3F 8号館参考書	160.33/CJ-S	11+0003922	文化は、文学、宗教、神話、芸術、民間伝承、占星術、錬金術などの諸分野にわたる象徴性を学ぶことができる。
『文化人類学事典』日本文化人類学会編，丸善，2009.1	8号館 3F 8号館参考書	389.033/BZ-Z	10+0227724	文化人類学の基本を調べるのに便利。
『文化とは何か』テリー、イーグルトン，松柏社，2006.8	8号館 3F 8号館和図書	361.5/ET-B	10+0188010	文化という言葉の意味を考える一冊。ここからはじめてさまざまな立場の本を読んでみてください。
『応用言語学事典』小池生夫編集主幹，研究社，2003.4	8号館 3F 8号館参考書	803.0/OG-Z	10+0142153	「言語とそれに関する諸科学」である応用言語学全般が展望できる
『英語学・言語学用語辞典』中野弘三他監修，開拓社，2015.11	8号館 2F 8号館諸費	D	98+0005465	英語学・言語学研究を11の分野にし簡潔に用語解説がされている。
高梨芳郎『データで読む英語教育の常識』研究社，2009.8	8号館 3F 8号館和図書	375.893/TY-D	10+0319326	英語教育の実証研究によって明らかにされてきた「事実」を客観的な数値をとおして解説した英語教育データブック

入門書 ☆基礎を学んでみよう。

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『ケースで学ぶ異文化コミュニケーション 誤解・失敗・すれ違い』久米昭元・長谷川典子, 有斐閣, 2007.9	8号館 3F 8号館和図書	361.45/KT-K	10+0351021	異文化コミュニケーション研究への実践的入門書。様々な誤解、すれ違いの事例の原因を分析し、解釈し、よりよい異文化コミュニケーターへの道に導いてくれる。
『伝わるしくみと異文化間コミュニケーション』井上逸兵, 南雲堂, 1999, 5	B1A 和閉図書	361.5/II-T	10+0134389	ことばやコミュニケーションが何故伝わるのか、伝わらないのか、異文化間も含め、伝達のしくみを教えてくれる。
『コミュニケーション学への招待』橋元良明編著, 大修館書店, 1997.12	埼玉分館 和埼閉図2	361.5/HY-K	10+0065207	言語と非言語に関わる身近な諸現象を、コミュニケーション学の知見から分析するヒントを与えてくれる。
『ことばの生態系—コミュニケーションは何でできているか—』井上逸兵, 慶應義塾大学出版会, 2005.4	B1A 和閉図書	801.03/II-K	10+0351022	流行ことばや呼称の使い方等の実例を挙げて、現代におけるコミュニケーションを社会言語学的観点から論じている。
『カルチュラル・スタディーズ入門』上野俊哉・毛利嘉孝, ちくま新書, 2000.9	8号館 3F 8号館和図書	361.5/UT-K	10+0161684	カルチュラル・スタディーズの入門書として、平易に理論と具体的分析が書かれている。
『カルチュラル・スタディーズ入門-理論と英国での発展-』ターナー・グレーム, 作品社, 1999.5	8号館 3F 8号館和図書	361.5/TG-K	10+0217262	イギリスの事例がほとんどであるが、平易に書かれているので、研究の実践例として参考になる。
『知識ゼロからの太平洋戦争入門』半藤一利監修, 幻冬舎, 2009.4	8号館 4F 8号館和図書	210.75/TZ-T	10+0331879	最近、「戦争」が話題にのぼることが多いが、日本人として太平洋戦争について少しは知っておくべきである。イラストや図表が豊富で、文字通り「知識ゼロからの太平洋戦争入門」である。
『英語学習のメカニズム』廣森友人, 大修館書店, 2015.12	3 F 和開図書	830.7/HT-E	10+0319324	第二言語習得理論の基礎・基本に基づき、学習者の個性・適性に合った英語学習法までわかる。
『第二言語習得研究から見た効果的な英語学習法・指導法』村野井仁, 大修館書店, 2006.4	3 F 和開図書	830.7/MH-D	10+0319327	教室における指導が第二言語習得に与える影響を解明する「教室第二言語習得研究」の成果をもとに、インプット・アウトプット中心の英語学習法等の重要性を提示する。
『外国語学習の科学：第二言語習得論とは何か』白井恭弘, 岩波書店, 2008.9	B1A 和閉図書	807.0/SY-G	10+0216730	外国語を身につけるという現象を言語学、心理学、認知科学などの成果をもとに解明し、そこから効率的な外国語学習の方法を導き出す第二言語習得研究の成果を紹介してくれる。

『感じのよい英語 感じのよい日本語一日英比較コミュニケーションの文法』水谷信子, くろしお出版, 2015.3	8号館 3F 8号館和図書	837.8/MN-K	10+0313532	英語と日本語という言語的距離の離れた2つのことばを比較し、相手とのよい関係を築く表現を教えてくれる。
『探検！ことばの世界』大津由紀雄, ひつじ書房, 2004.12	8号館 3F 8号館和図書	810.4/OY-T	10+0313533	どの言語にもある普遍性とそれぞれの言語がもつ多様性を日本語と英語を軸に多くの例とともに明快に解説してくれる。

専門的な図書 ☆より深く学ぶにはこちらを読もう！

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『コミュニケーション学』末田清子・福田浩子, 松柏社, 2003.4	B1A 和閉図書	361.45/SK-K	10+0148057	専門的なコミュニケーション学の学術的な論点を深く理解するのによい。身近な例が理解を助けてくれる。言語・非言語両分野を扱っている。
『異文化理解とコミュニケーション1』本名信行〔他〕編著, 三修社, 1994.6	埼玉分館 和埼閉図2	361.5/HN-I/1	10+0027361	言語と文化、コミュニケーションを軸として、言葉の含意やジェンダー、通訳翻訳等における分析の視点が広く示されている
『閉ざされた言語・日本語の世界』鈴木孝夫, 新潮選書, 1975.3	8号館 3F 8号館和図書	810.4/ST-T/*	10+0333682	かなり古い本で、論述がやや古い部分もあるが、われわれの母語である日本語はどういう言語かを知るために、また、異文化を理解するとはどういうことかを知るために、面白く書かれていて、参考になる。
『文化と帝国主義 (1・2)』エドワード・サイード, みすず書房, ①1998.12, ②2001.7	B1A 和閉図書	①361.6/SE-B/1 ②361.6/SE-B/2	10+0128801 10+0128802	文学をドキュメントとし、文化と政治の関係を論じている。 基本の専門書の一冊。
『第二言語習得: SLA 研究と外国語教育』佐野富士子他(編), 大学英語教育学会監修, 大修館書店, 2011.7	8号館 3F 8号館和図書	830.7/EK-T/5	10+0252062	英語の習得には年齢などの学習者要因がどのように関係するのか。また、どのような過程で上達していくのかを様々な観点から解説されている。
『言語学習と学習ストラテジー: 自律学習に向けた応用言語学からのアプローチ』尾関直子他編・大学英語教育学会学習ストラテジー研究会編著, リーベル出版, 2005.6	8号館 3F 8号館和図書	807.0/GG-G	10+0178594	自律的学習能力と実践的コミュニケーション能力の同時育成が可能となる学習ストラテジーの理論と実践について論じた書。
『ことばの力学: 応用言語学への招待』白井恭弘, 岩波書店,	8号館 3F 8号館和図書	801.0/SY-K	10+0265037	言語に関する幅広いトピックを網羅。新書版なので、読み易い。
『翻訳の原理 異文化をどう訳すか』平子義雄, 大修館書店, 1999.3	B1A 和閉図書	801.7/HY-H	10+0079354	単なる翻訳テクニックの解説所ではなく、異文化コミュニケーションとして合理的、原理的に解明している。翻訳の理論を深く知るために、重要な翻訳論や言語論の紹介が付してある。
『「視点」の違いから見る日英語の表現と文化の比較』尾野治彦, 開拓社, 2018.6	8号館 3F 8号館和図書	810.1/OH-S	10+0351024	「絵本」や「映画ポスター」等に見られる日英語の事態把握の相違から文化を比較する方法が紹介されている。

『日英語と文化の記号論』有馬道子，開拓社，2015.6	B1A 和閉図書	801.09/AM-N	10+0351023	日米語の表現・文化の違いを記号論の視点から論じている。
-----------------------------	-------------	-------------	------------	-----------------------------

学術雑誌 ☆専門的な研究や最新動向を知るなら、雑誌を見てみよう！巻号数がたくさんある場合は、読みたい論文・記事を特定してください。

誌名・発行元	所在場所	請求記号	所蔵巻・所蔵年	ポイント
カルチュラル・スタディーズ学会学会誌 『年報カルチュラル・スタディーズ』	B1B 和閉雑誌	053.6/N24	1-6<2013-2018> 継続中	カルチュラル・スタディーズのさまざまな最新の取り組みを知ることができる。
表象文化論学会学会誌『表象』	B1B 和閉雑誌	051.1/H2	2-3,6-7,9-12 <2008-2018> 継続中	幅広く表象、表現、イメージについての論文が掲載されている。学問的に評価された論文とはどのようなものかを知ることができる。

データベース・関連 Web ページ

☆専門的な情報を探すときに便利です。データベースで本や論文を探したら、図書館にあるか OPAC（蔵書検索）や CiNii で調べましょう！

データベース・Web ページ名	URL	ポイント
Second Language (日本第二言語習得学会(J-STAGEにて公開))	https://www.jstage.jst.go.jp/browse/secondlanguage2002/-char/ja/	日本における第二言語習得研究の成果をみることができる。 実証的データに基づいて理論的に第二言語の発達を研究し、第二言語の習得過程を明らかにする。
『社会言語科学』(社会言語科学会)	1-21<1998-2018 継続中> CiNii Articles にて一部公開 https://ci.nii.ac.jp/ 『社会言語科学』	英語に限らず言語・コミュニケーションを人間・文化・社会との関わりにおいて取り上げている。
『異文化コミュニケーション』 (異文化コミュニケーション学会)	1-21<1997-継続中> 学会 HP にてバックナンバー目次公開 http://www.sietar-japan.org/publication/journal	国際間および異文化間における円滑なコミュニケーションと協力関係をはぐくむことを目的とした論集。

※上記 URL は 2020 年 9 月現在のものです。